

特別支援学校大型提示装置（電子黒板）等機器仕様

No.	品名		数量
E-1	65型電子黒板	教育機関向けであること 画面サイズ：65V型ワイド以上 最大解像度：3,840 x 2,160ピクセル以上 最大表示色：約10.7億以上 輝度：450 cd/m <sup>2</sup> 以上 視野角：左右178° / 上下178° 以上 タッチパネル：検出方式(赤外線遮断検出方式)、マルチタッチ(最大20点以上) タッチ操作可能デバイス(指、専用ペンなど) 全面保護部材：反射防止コーティングまたは同等以上（アンチグレア加工など）の映り込み低減性能を有すること、 以下*のいずれかを満たしていること *厚さ4.0mm以上の耐衝撃性を有する保護ガラス *厚さ3.2mm以上の保護ガラスで、飛散防止等の安全に配慮された構造である *厚さ3.0mm以上のアクリルパネル（後からの取付も可）で、飛散防止等の安全に配慮された構造である 入力端子：HDMI×3以上（うち一つは映像出力及びPD対応のためUSB Type-Cとすることも可） ネットワーク：Wi-Fi×1、RJ45 10/100/1000以上 スピーカー：15W x 15W以上 機能： ・チューナーなし ・マルチOS対応(Windows、MacOS、ChromeOS、iPadOS、iOS、Android) ・OS内蔵でPCレスでWeb閲覧等が可能なこと ・学校のWi-Fi (SSID名称：GIGA-WiFi) に接続し学校保有の端末(Windows端末、iPad端末、Chrome端末)から、 メディアレシーバーを介さずにキャストが出来るよう設定すること ・デバイス名を各機器ユニークな名称に変更すること(デバイス名は協議の上決定するものとする) ・デバイス名ラベルを画面上部に貼り付けること ・カラーユニバーサルデザイン認証 ・手書き機能あり ・操作がしやすいようにメニューバーを表示可能であること ・専用ソフト付属 保守：沖縄県内にメーカー営業所もしくはサポート修理代理店があること 現地修理（オンサイト＝出張修理）対応可能とすること	373
E-2	電子黒板スタンド	メーカー：電子黒板と同メーカー製品又はスタンドメーカー側が電子黒板を対応機種として明示していること 高さ調整：4段階調整、奥行き：800mm以下 棚板：棚板1枚付属 キャスター：4点ストッパー付きキャスターであること ※転倒防止等、安全性が担保されていること	373
E-3	OAタップ	3個口以上、ケーブル長5m以上、マグネット付き、雷サージ機能付き	373
E-4	HDMIケーブル	プロジェクタとPCをつなぐHDMIケーブル（5m以上）	373
E-5	作業	搬入・設置・設定・調整・導入研修・廃材処理及びその他の経費	373

※注意事項

- ① 応札書類提出時点において、商品化されており製品カタログ等で性能を証明できる製品とすること
- ② 無線機器について、沖縄県教育庁教育DX推進課が所有する無線ネットワーク管理システムと接続できるよう設定を行うこと
- ③ 各ユーザーが電源を投入すれば、すぐに目的に沿った使用を開始できるよう、一切の作業を完了させること。

また、疎通確認を含む動作検証を必ず行うこと。疎通確認は各学校担当者に確認のうえ学校で使用するPC以外の外部機器（例：DVDレコーダー等）についても問題  
接続・使用できるかの確認を行うこと。

- ④ 大型提示装置（電子黒板）について、操作マニュアルを作成し完成図書とあわせて教育DX推進課及び各学校へ納品すること。

操作マニュアルには各機器（OS毎）のキャスト方法を記載すること。また、最終提出前に教育DX推進課へ内容に不備がないか事前確認を依頼すること。

## 電子黒板台数表

学校名	数量
沖縄県立沖縄盲学校	19
沖縄県立沖縄ろう学校	7
沖縄県立名護特別支援学校	1
沖縄県立美咲特別支援学校	39
沖縄県立はなさき支援学校	30
沖縄県立大平特別支援学校	46
沖縄県立那覇みらい支援学校	23
沖縄県立島尻特別支援学校	47
沖縄県立西崎特別支援学校	24
沖縄県立宮古特別支援学校	16
沖縄県立八重山特別支援学校	13
沖縄県立沖縄高等特別支援学校	10
沖縄県立陽明高等支援学校	3
沖縄県立南風原高等支援学校	11
沖縄県立中部農林高等支援学校	1
沖縄県立やえせ高等支援学校	1
沖縄県立桜野特別支援学校	12
沖縄県立泡瀬特別支援学校	24
沖縄県立鏡が丘特別支援学校	15
沖縄県立那覇特別支援学校	17
沖縄県立森川特別支援学校	14
合計	373